





検査の流れ

1	スマートフォンやパソコンで申し込む (対象で健診を希望する方) Q スマホ de ドック http://www.smartkensa.com	
2	血液検査セットが 自宅に届く	
3	採血 指先からごく少量の 血液を採取	
4	申込書と血液を一緒に 検査センターへ送付	
5	一週間程度でスマートフォンやパソコンから結果をチェック	



来月から、自宅で気軽に健康チェックができる「郵送キット健診 スマホ de ドック」を始めます。

同健診は、自宅で採血し、返信先に郵送すると、パソコンやスマートフォンで健診結果を確認することができ

20~39歳  
対象

スマホやパソコンで  
健康チェック  
郵送キット健診を開始

きます。20~30歳代の方は、家族のことや仕事などに追われ、自分の健康は後回しにしてしまいがちです。健診などに行く時間のない方でも、自分の都合のよい時に簡単に検査ができるので、健康管理の一つとして、ぜひ利用してください。


▼期間 7月1日~10月31日  
▼内容 血液採取で栄養・肝機能・脂質・腎機能・痛風・糖尿病の状態が分かる14項目の検査  
▼対象 4月1日現在で市内に住民登録のある20~39歳の方(対象者には6月下旬に通知)

▼負担金 なし  
▼申込み 通知書の記載事項参照  
▼問い合わせ 健康センター ☎77・113

子育て講座  
うたって! おどって!!  
親子ふれあいコンサート


8月3日(月)10時30分~11時30分、文化会館。あそびうた作家「ミツル&りょうた」のコンサート。市内在住の未就学児と保護者対象(小学生の参加不可)。定員100組(抽選)。往復はがきに1世帯の参加者氏名、子どもの生年月日、住所、電話番号を明記し、7月17日までに〒252-1114上土棚南1-4-17子育て支援センター(☎79・6925)へ郵送。

▲ミツル&りょうたのコンサートの様子



年齢にとらわれず、自由で生き生きとした生活「エイジレスライフ」を送っている高齢者や、地域で社会参加活動を積極的にしている高齢者のグループの活動事例を募集します。

紹介事例に選ばれたものは、すでに高齢期を迎え方や、これから迎える方へ



生き生きとした生活を実践  
高齢者の活動事例を募集

の参考として、市ホームページへの掲載やパネル展などで紹介します。

▼応募条件▽エイジレスライフの実践者(65歳以上の方) ①過去に培った知識や経験を生かし、高齢期の生活で社会に還元し活躍している②自らの時間を活用し、近所付き合いや仲間内などでの支え合い活動に積極的に貢献している③中高年から一念発起して、物事を成し遂げた、など社会参加活動(65歳以上の方が中心となって構成しているグループなど) ①支え合い活動(子育て支援、高齢者の見守りなど) ②地域行事、自治会、生産、就業(起業を含む) ③教育、文化、福祉、保健、健康、スポーツなど(全て自薦・他薦は問いませんが、他薦の場合は本人の了解を得てください)

☎9月30日までに高齢介護課 ☎70・5616。

市内の事業所が開発した  
ロボット実証実験を実施


5月21日、吉岡東にある事業所が、綾瀬大橋(深谷上)の橋脚をロボットで点検する市内で初めての実証実験を行いました。

既に丸いガス管などの検査用ロボットを実用化させていた事業所が、新たに四角い橋脚の検査用として開発に成功したものです。

実験は、横6.15m、縦3.15m、高さ11mのコンクリート製の橋脚を使用し、10mの高さまでロボットを昇降させて行いました。

本市を含む県内10市2町は、国から地域活性化総合特区「さがみロボット産業特区」として指定を受けています。市では、生活支援ロボットの実用化や普及を促進するとともに、ロボット開発の支援、関連企業の集積を進めています。

☎商工振興課 ☎70・5661。



緑豊かなまちづくりを目指し  
緑化フェアを開催


5月30日、花と緑に囲まれた光綾公園で「綾瀬緑化フェア」を開催しました。

同フェアは、自然や緑の大切さを共に考え、緑豊かなまちづくりを進めようと毎年開催しているものです。

会場では、苗木・バラの配布やハンギングバスケット・バラの育て方教室、サツキや山野草の展示などのほか、マーチングバンドの演奏、ダンスなどが催され、約9500人の来場者でにぎわいました。

同フェアを訪れた方の一人は「花が好きで毎年緑化フェアに来ています。今年は友人2人と来ました」と話しました。

☎同フェア実行委員会事務局(みどり政策課内) ☎70・5627。



市の特性を観光に  
光・食・文化の祭典が初開催

5月30日、光綾公園野球場で「光・食・文化の祭典~Ayase Base side Festival~」を開催しました。

同祭典は、市の特性を観光に結び付けようと、今年初めて行ったものです。

「光」のイベントでは、公募で寄せられたイラストを基にプロジェクションマッピングが投影され、「食」のイベントでは、市内の飲食店や米海軍など48店舗が出店、「文化」のイベントでは、米海軍音楽隊、マーチングバンド、吹奏楽の演奏やダンスが披露されました。

会場は、家族連れや友人同士など、約2万人の来場者でにぎわいました。来場者の一人は「地元でこうしたイベントが開催されるのはとてもうれしい。お客さんがたくさん来ていて驚いています」と話しました。

☎同祭典実行委員会事務局(商工振興課内) ☎70・5685。

